

# 葦 森 の 風

## 1学期を終えて

各地で記録を更新するといった異常な天候が続いている中、いよいよ23年度の1学期もわずかとなりました。毎日のように報道される東日本の大震災による被害や復興についての議論。被災地の方々、特に、中学生の生徒達のことを考えると、これからの将来に希望を持ち、前を向いて踏み出していってくれるのだからと、同じ国の大人として、私自身も責任を感じて申し訳無く思うことがあります。継続して、見守りながら、足守中学校として支援できることをこれからも長期的に探っていきたいと思えます。

さて、足守中学校にとってもいよいよ、長年慣れ親しんできたこの校舎と別れる日が近づいています。昭和41年に完成したと聞いています。夏休み中に登校する時の校舎、通学路、部活動、学習会、登校日等さまざまな不安もあると思えます。それらをまとめた一覧表で配付する計画でおります。

生徒会執行部の生徒達がいろいろと発案してくれて、1学期末のイベントとして、校舎とのお別れ会になるように趣向を凝らして企画してくれています。14日の大掃除にも力が入るものと思えます。

## 7月17日【日】教室開放見学会にお越しください！！

地域の方々、足守中学校を卒業された方々に、僅かばかりの時間ではありますが、足守中学校の教室や特別教室等を開放して、見学に来ていただきたいと考えて計画いたしました。お友達をお誘いくださって、ぜひお越しいただきたいと思えます。今秋には、取り壊しの工事が始まることも予想されますので、ゆっくり見学していただける最後の機会になると思えます。校舎や中庭、校庭に刻んだ想い出を仲間と共に掘り起こしていただければ幸いに思えます。



日時 7月17日(日) 9:00~15:00 (申込不要 駐車場有り)

## 1学期後半の行事



6月22日

福谷の番木さん足守公民館の藤井さんによる東日本の震災地でのボランティア活動の講演会



6月29日

足守中学校区の民生委員主任児童委員さんの中学校訪問・授業参観



7月1日

期末考査風景。1年生にとっては初めての定期考査



7月5日

山陽学園大学富岡美佳准教授によるLSTの授業風景

## 足守中学校運営協議会委員さんから一言

光森 哲也 さん



早いもので、もう7月、1学期も終わろうとしています。子どもたちが入学、進級し、新しい生活の中で、宿泊研修、体育会と大きな行事もありあわただしい1学期だったと思えます。宿泊研修では各学年のテーマで活動し体験を通して成長できたことと思えます。

また、体育会では期間の短い中で準備、練習を行い、3年生を中心に各チームまとまったパフォーマンスを見せてくれました。それぞれの行事を通して子どもたち同士の絆も深まったのではないかと思います。

日々たくさん経験をしながらか成長していく中学校生活ではありますが、子どもたちには、「感謝」の気持ちを持って生活をしてもらいたいと思えます。自分が、勉強したり、部活動を行うには、いろいろな人や物がかかっています。家の人、クラスメイト、友達、先生、地域の方はもちろん、部活動の道具等いろいろな人や物がかかわり楽しい生活が送れています。これらに「感謝」の気持ちを持って接することで、思いやりの気持ちも大きくなり、より楽しい中学校生活が送れると思えます。

さて、もうすぐ夏休みです。夏休み中には足守中学校から大井小学校への引っ越しが行われ、2学期からは新しい環境での中学校生活が始まります。子どもたちが早く新しい環境に慣れ、落ち着いた生活が送れるようみんなで協力していきましょう。